

事業所名

ほうかごDAYクローバー

支援プログラム

作成日

2025年

3月

10日

法人（事業所）理念		あたたかくふれ合い、お互いが支え合い、感謝と尊厳を大切にすることを基本とする											
支援方針		子供たちが、それぞれ抱えている課題や特性を理解し、一人ひとりにしっかりと寄り添った個別支援の実現を目指していく。また子供たちが社会の一員になれるように誰もが助け合いながら、一人ひとりの個性が尊重される居場所作りを行っていく。											
営業時間		登校日	10	時	30	分から	19	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		休校日	08	時	00	分	18	時	00	分			
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との日頃からの情報共有や調整、連携により、定期的なご利用を促進し、お子様の生活リズムの形成や安定を図る。個々の状態に合わせたADLの向上を目的とした機能訓練や心身の発達を支援。 ・看護職員等により健康チェック、状態把握を行い、看護職員による安全な医療的ケアを実施し、健康を保持しつつ活動参加ができるよう支援。 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様一人ひとりの身体の状態に合わせ、姿勢保持や上下肢の運動、動作の改善、関節の拘縮等の予防のため緩和マッサージ等を行う。 ・感覚遊びを取り入れながら様々な感覚を刺激し、その子に合った活動や運動を提供する。 ・集団活動や遊びの中で、身体を動かす機会を作り、みんなと楽しく活動できるよう支援。 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・支援スタッフが一人ひとりの認知、特性を理解、把握するよう努める。そして、お子様のレベルに合わせた創作活動や学習を提供し、物や形、文字などの理解、概念形成を体感し、認知機能の発達を促進。 ・外出活動を提供し、季節の移り変わりを自ら体感することで、環境の状況や変化を徐々に理解できるよう支援。 											
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様一人ひとりの発達状況や興味関心に合わせ、言語、表情や身振りなど表現方法を見つけながら意志を伝えることができるよう支援。 ・集団活動を通じ色んな人とコミュニケーションを取ることで、相手を知り、理解し、自己表出する機会を増やす。 ・写真や絵カード等のコミュニケーション手段の活用、発語練習等を行い、言語形成や発達を促す。 											
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人との関わりの機会や環境を提供することで人間関係形成を促進する。その中で、人との関わり方や距離感を理解できるよう支援。 ・集団活動を通して他のお子様と活動に参加することの楽しみを共有することで社会性を高める。 ・お子様一人ひとりの特性に合わせ集団の中での役割やルールのあるゲーム活動を提供し、手順やルールを学び理解できるよう支援。 											
家族支援		ご家族との情報共有や連携はもちろん、お子様の発達状況の相互理解に努める。またお子様を支える保護者や家族のレスパイトにも配慮した支援や環境調整のための相談援助に努める。				移行支援		他事業所を利用している場合の関連機関との連絡調整も必要に応じて行う。多様な学習や体験を通じて自己成長と新たなスキルの習得を促進する。					
地域支援・地域連携		地域関連機関や他事業所との情報連携や調整、一貫性のある支援を提供することを旨とする。				職員の質の向上		年間研修計画に基づき定期的に全職員が研修を実施。また専門職員別の視点からなる課題について勉強会を実施したり、外部等研修に参加し施設内研修として全職員に周知している。					
主な行事等		外出活動（初詣、防災センター、体育館、動物園、公園、外食、買物ほか）・夏祭り・クリスマス会・卒進級祝い・お別れ会											